

	講座名	英国のEU離脱と米国のトランプ効果, クオリティマネジメントにおける統計的品質管理 (ビジネス経済・ビジネス情報処理)
	実施日	平成29年8月8日 (火)
午前	講師	田中 勝次 (経済学部 准教授)
	到達目標	(1) 自由貿易と保護貿易の経済効果の違いについて説明できる (2) 地域経済統合からの離脱のコスト・ベネフィットについて説明できる (3) グローバル化の下での政策効果を短期と長期の視点から説明できる
	講習概要 (シラバス)	「英国のEU離脱と米国のトランプ効果」 本講義は、2016年に行われた選挙結果から世界経済に衝撃を与えることになった英国のEU離脱に関する国民投票と、アメリカ大統領選挙におけるトランプ氏の勝利を例にとりながら、地域経済統合が抱える諸問題について再検討することにより、類似の問題が今後生じた際に有益な判断材料として活かせることを目的としている。講習は以下の内容を予定している。 1. 地域経済統合のコストと便益について 2. 英国のEU離脱に関する効果について 3. 米国大統領のトランプ効果について 4. 個の合理性と全体の合理性について 5. グローバルの下で必要な配慮について
	成績評価方法 ・注意	上掲の到達目標にどの程度到達したかを、筆記試験により確認する。
	教科書	講義に必要な資料は、当日、配布する
	参考書	特になし
午後	講師	西 敏明 (経営学部 教授)
	到達目標	・クオリティマネジメント (QM) の意味を理解し、教えることができる。 ・PDCAとSDCAの管理改善の意味を理解し、教えることができる。 ・QMのものの見方・考え方が理解でき、教えることができる。 ・データ、分析、手法のそれぞれの繋がりを理解し、教えることができる。
	講習概要 (シラバス)	「クオリティマネジメントにおける統計的品質管理」 1. クオリティマネジメントとは 2. 問題と課題の設定の考え方 3. QC的問題解決法 (QC: Quality Control) 4. QC的ものの見方・考え方 5. QC七つ道具とは 6. 新QC七つ道具とは 7. 統計的品質管理の考え方 8. 統計手法の紹介と解析 9. データ分析の例
	成績評価方法 ・注意	上掲の到達目標にどの程度到達したかを、筆記試験により確認する。
	教科書	講義資料 (プリント) を配布する。
	参考書	講義内で参考文献として紹介する。